

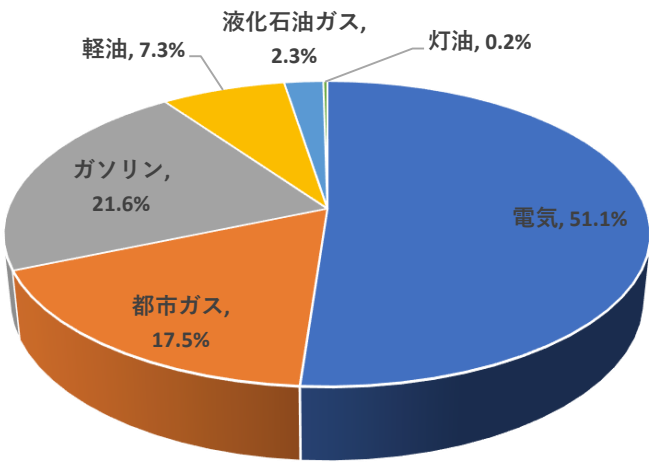
佐倉市八街市酒々井町消防組合地球温暖化対策実行計画

令和 7 年度施策結果について（公表）

令和8年6月1日

1 令和 7 年度温室効果ガス（C O 2）排出量

排出量 燃料等	C O 2 排出量 (t-CO2)	割合 (%)
電気	521.47	51.1%
都市ガス	178.03	17.5%
ガソリン	220.18	21.6%
軽油	74.09	7.3%
液化石油ガス	23.24	2.3%
灯油	2.50	0.2%
合計	1019.51	100.0%



2 基準年度（平成 2 5 年度）との比較

■ 電気 ■ 都市ガス ■ ガソリン ■ 軽油 ■ 液化石油ガス ■ 灯油

燃料		電気 (kWh)	都市ガス (Nm³)	液化石油ガス (m³)	ガソリン (ℓ)	軽油 (ℓ)	灯油 (ℓ)	液化天然ガス (m³)	合計
H25 (排出量の単位：t-CO2)	使用量	1,084,490	106,985	4,945	71,473	24,155	3,035	1,796	—
	排出量	583.93	239.01	26.69	165.94	62.44	7.56	1.8	1087.37
R6 (排出量の単位：t-CO2)	使用量	1,223,562	97,345	4,447	101,942	29,338	1,958	—	—
	排出量	531.03	217.47	24.00	236.67	75.84	4.87	—	1089.88
R7 (排出量の単位：t-CO2)	使用量	1,232,781	89,251	4,311	94,837	28,284	997	—	—
	排出量	521.47	178.03	23.24	220.18	74.09	2.50	—	1019.51
基準年度との比較									
排出量増減率		-10.70%	-25.51%	-12.93%	32.69%	18.66%	-66.93%	—	-6.24%
前年度との比較									
排出量増減率		-1.80%	-18.14%	-3.17%	-6.97%	-2.31%	-48.67%	—	-6.46%

※液化天然ガスは、平成 2 9 年度に供給設備を廃止したため、以後の使用実績はありません。

3 項目別検証

前年度と比べると C O 2 排出量は 6. 4 6 % 減少、基準年度と比較すると、6. 2 4 % 減少しています。今後も庁舎等の修繕時期に省エネルギー機器への更新及び庁舎管理の徹底を図り、使用量・C O 2 排出量双方の削減に努め、目標値である 6 % の削減を維持できるよう引き続き施策を講じてまいります。また、ガソリン等の自動車燃料については業務特性上、消防・救急車両の使用量調整は見込めないため、その他公用車の効率的運用を引き続き行ってまいります。

